



発行日：2023年12月14日
編集&発行：ゆめの園若葉広報
電話：03-3935-5780
FAX：03-3935-5790

ホームページ



2階一、二丁目

色画用紙にラメスプレーを吹きかけ、雪景色を再現しました。ご入居者様には綿で作った雪だるまに表情と衣服のボタンを付けていただきました。綿にくっつける作業が難しく、ご自身の手に張り付いてなかなか取れなかったり、反対に強く押しすぎてしまい綿の中に埋もれてしまっていました。「どうすればいい。」と職員に助けを求める方がいらっしゃり、職員も一緒に楽しませていただきました。シールを貼る前に必ず舐めようとされる方がいらっしゃったのは、切手の間隔で貼られているのかな。と不思議に思いました。製作は指先の運動にも効果があります。



2階三、四丁目

2023年も早いもので11月後半となり、肌寒さを感じる季節を迎えました。今年は夏が長く秋を感じる時間も駆け足となっていた事もあり、季節感を少しでも感じていただけるよう、少し早めのユニット内の装飾をご入居者様と行いました。皆様折り紙が得意な方、飾り付けが得意な方のご協力を得てクリスマスツリーの飾りつけや装飾の作成を行い、作業をしながら「きれいだね」「一年早いね」「子どもに見せたい」など思いの季節のうつろいを感じていただけました。



初冬の候

例年のない暖かい師走となっております皆様 お変わりなくお過ごしでしょうか？ 年末に向けてご多忙な日々をお過ごしのことと存じます くれぐれもお体をご大切に。

さて、先日の家族会は師走のお忙しい中60名のご家族様に来園していただきまして誠にありがとうございました。料金変更やご面会の在り方、今後の方向性についてお話をさせていただきましたが、ご事情があって来園できなかったご家族様には改めてお手紙を郵送させていただきます。令和6年度は、介護保険の法改正もございりますが、今後とも施設運営に理解とご協力をお願いいたします。

出前



3階一、二丁目

クリスマス飾り作りレクを行いました。ご入居者様それぞれリース作りやクリスマスツリーへの飾り付けして頂き、リース作りの際は「もうそんな時期なんだねー」「どう飾り付けをしようかしら」「リボンが可愛いわねえ」等、会話が弾まれ賑やかな雰囲気の中作成出来ました。完成したリースは、ご入居者の居室玄関へ飾っています。クリスマスツリー飾りの際は「俺センスないからなー」等仰られるご入居者様もいらっしゃいましたが職員と一緒にデコレーションすると「うまく出来たなー、きれいだね」と喜ばれていました。



3階三、四丁目

肌寒くなってきた11月、今回は可愛い髪留めを付けて頂き楽しんで頂きました。普段あまり笑顔が見られないご入居者様の笑顔が見られました。中には、お髪留めではなく紙コップとストローを使い造花を作って下さるご入居者様もいらっしゃいました。



11月の駅弁と郷土料理

洞爺駅の駅弁です。北海道で昭和時代を思わせる鮭駅弁。発売は1980年代あるいはそれ以降かも？折箱に御飯を敷き、鮭フレークとイクラと錦糸卵、海苔とグリーンピースで彩り、煮豆とワカメと大根桜漬を添える。手作り感のある内容と風味。現在は不明だが以前は鮭の中でも高級品で知られる銀毛鮭を使うとされ、ここの鮭駅弁のフレークはかなり美味いという意見が散見されました。



ロモ・サルタードは、ペルーの伝統料理のひとつで、牛肉と野菜の炒め物です。中華の調理法、アジア系の調味料を使うことで知られています。牛肉、玉ねぎ、トマト、ポテトフライなどを使用し、醤油やバルサミコ酢などで味付けされます。ペルーでは、非常に人気があり多くのレストランで提供されています。



4階三、四丁目

ご入居者様から、果物が食べたい！！とお話しが何度か挙がっていたので、ご入居者様へアンケートをとりました。その結果、柿と梨を召し上がっていただきました。何かお祝い事でもあったの？こんなに立派な果物高かったでしょうに、どうしたの？と皆様不思議がられていましたが一口食べれば皆様満面の笑みで美味しいと仰っていただきました。



4階一、二丁目

芸術の秋！という事で、以前より何名様から「私は昔、宝塚を観に行っていたのよ」「興味あるけど忙しくて観たことが無い」等お話を伺っていました。そこで、せっかくでしたら大スクリーンで宝塚の華やかな世界を楽しんでいただこうと、今回初の試みで大スクリーンのプロジェクターを使用した上映会を企画しました。映像が映し出された瞬間「わぁ綺麗ね！」と声を出される方や、真剣に最後まで観てくださる方も居られ、華やかな世界を限られた時間ではございましたが、楽しんでいただきました。



季節を感じて頂けるレクが出来たと思います。